

名古屋工業会大阪支部技術士部会(2021.4.17)

2021年4月17日(土)に第13回大阪支部技術士部会を、オンラインで開催しました。

今回の参加者は12名でした。大阪府・兵庫県・京都府など関西地区の技術士に加えて、東京に赴任中の方や名古屋工業会大阪支部長の岡崎格郎さん、総務委員会の堀口大輔さんにも参加して頂き、活発で楽しい部会となりました。

② プレス発表 (タワークレーン遠隔操作)

4/7 鹿島 九段作業所
簡易タイプ操作室を作業所内に設置して
荷重試験を実施、検査証を受領

2021年秋
竹中工務店 作業所にて
専用コックピットを作業所敷地外
に設置してのプレス発表

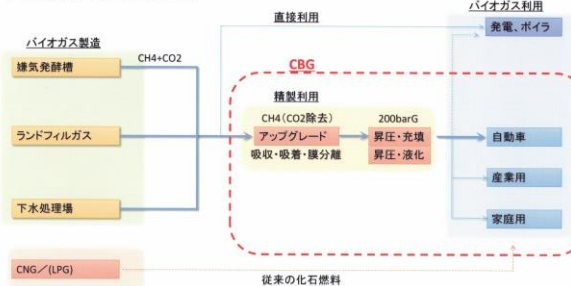


簡易コックピット (移動可能)

専用コックピット (施設シンクレーターにより振動・騒音)

© TAKENAKA

バイオガスの利用体系



まず、MH10 の株式会社竹中工務店 内藤陽さんに作業環境を改善する「タワークレーン遠隔操作」等のテーマで話して頂きました。(上図)

続いて MH05 の日立造船株式会社 岡田正史さんからは、環境にやさしいバイオガスの活用についての話がありました。(左図)

D57 の株式会社カネカ 出口義国さんからは、自己紹介と略歴の後、3つの専門領域：分析、高分子合成、安全工学と技術士活動についての話がありました。(右図は高分子合成)

専門領域2 高分子合成

(経験)

- 新規エポキシ樹脂の合成と物性の研究。
- 新規ポリイミド樹脂の用途開発。
- テレケリックポリイソブチレン(PIB)の製造法研究と工業化。
- モダクリル繊維の製造法改良研究。(右写真)
- 最近では廃プラ処理技術に関わる研究も実施中。

(実績と資格)

- 世界初のテレケリックPIB商業プラント稼働 1996年。
- 特許 30件余り、論文3報、学会発表4回。
- 高圧ガス保安管理者(甲種化学)、第一種冷凍機械責任者、公害防止管理者(大気1種、水質1種) 危険物取扱者(甲種)



M51 坪田博隆さんからは、大空間 200m² 対応の Kubota が製造した除菌・消臭・加湿の空気清浄機「ピュアウォッシュャー」の話がありました。(左図)

M45 の掛田健二さんからは、モンゴルの鉱物資源に加えて、相撲力士出身県等の話がありました。(右図)

C44 の木越正司さんからは、台湾での列車事故についての話がありました。

話題は多岐に亘り、全員発言で、約2時間の会になりました。 記：松永純二 (M46)

7. モンゴルの社会特製

7.1 モンゴル国県名・大統領・相撲力士出身県



テレルジ郊外セレンゲ河畔8月末。内蒙古経由ロシア・アムール河へ流れる

(出所)モンゴル全国 モンゴル政府観光局資料(HP) 図表3.4-1 モンゴル全国